

諸省社会局の口策として懇談会を指導統制する予算を計上して発表するまで上り下りしたか
憾なく若者懇談会の丹志を貫徹し予望の如く曝露せしめしと云ふ紳士協約を裏切り
の紳士協約の許しを以て今日の懇談会の盛大をなすに至りた因に破壊するの如き行動が
北九州一部で着服の如きかきつて懇談会を以て依り行われ、自己宣伝的利用する
ために他方労働組合と中傷誹謗せしめるは若者懇談会を破壊するの才で、やう実力も
人々の交際の如く破壊に至るが如き懇談会には参加せずしてまじく撤回してゐるものがある主
権者側の協調会福岡出張局長を以て旨を傳えておいた。

二、福岡市長の懇談会

七月廿日、福岡市大友会館に於て西下中一の福岡市長と連へ九州各地の幹部七十余
が集り懇談会を開き甚だ有意義であつた。談話も大度感謝の言葉を以てその節の
労を謝しておはし是れのことであつた。

水、坑夫の實際生活を語る懇談会

九月八日飯塚市公会堂に於て十数炭坑の代表坑夫を集め、縣特高課係館
並福局飯政課長の出席を得、労働経済社主催の懇談会を開き遊めて有意義を收穫
を得た。

ハ、第五回若者懇談会

九月二十九日製鋼小倉労働会館の用紙に吉田協調会常務理事の出席を以て
その折懇談会開催の用意があつたが、防共演習の関係で吉田氏の西下延期の如
きに於ける神武天皇御遷都記念祭考列の故に十月八日頃開催の由である。

イ、福岡副議長西下の件

製鋼小倉労働会館開館式へ出席した福岡副議長が廿九日朝小倉着て西下すること
なつてゐるが、日程を作つて福岡副議長を以て地協幹部と懇談する会を作らんと
してゐる。

右の諸報告果談を承認

又上

議案

一、第三回年度大会に関する件

- 大會日時 十月十六日午後六時
- 大會会場 製鋼小倉労働會館
- 大會準備委員
- 加盟各団体より名宛を送出し九月二十五日迄に書記局まで通達し、
必送される委員は九月二十五日午後七時より第一回準備委員公開催し就
き同時刻まで製鋼小倉労働會館へ集合する。大會準備委員会は書記
長会計は参加する。
- 大會議案並に代議員對当日準備委員会上に任する。